

2022年4月4日

各位

トランコム株式会社

2022年度入社式 社長メッセージ

トランコムグループは、4月1日（金）に新入社員59人（グループ会社含め）を迎え、2022年度入社式を執り行いました。社長挨拶メッセージ（要旨抜粋）については下記の通りです。

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。トランコムグループを代表して心より歓迎いたします。本日、入社された皆さんに、私から3つの事をお話いたします。

1. トランコムとはどんな企業なのか

当社グループは社会インフラを担う物流企業として、日本及び中国、ASEAN地区で物流プラットフォームを構築し、広く多くの企業に利用いただいております。当社グループが成長してきた理由は、求貨求車サービスや、物流センター運営などの事業が、世の中から間違いなく必要とされているサービスであるからです。そのサービスを創り上げるうえで、従業員ひとりひとりが役割を持ち、チームで支え合いながら、これまでの慣習にとらわれることなく、常に新しいことに挑戦し続けてきました。その結果として、当社グループは国内のみならず海外からも期待される企業になりました。

1955年に愛知県で創業したトランコムは、今年で67年目を迎えました。創業者が1番大切にしていた言葉は「情けは人の為ならず」です。「情けを人にかけて親切すると、巡り巡って自分に返ってくる」という意味です。私が好きな言葉は「強くなければ生きられない、優しくなければ生きる資格がない」で、同じような意味ですが、会社も個人も強くなければ、強い精神性を持たなければ生きていけないということです。多くの競合となる企業がある中で、生き残っていかなければいけない。そのためには、事業としての強みを創り、強化していくことが必要です。これまでもこれからも、その精神性をもって世の中から必要とされる存在になっていきたいと考えております。

2. トランコムはどんな会社になっていたいか

従業員ひとりひとりが良く学び、そして仲間と助け合い、何事にも誠実に、スピード感を持って取り組み、周りの方への感謝を忘れない。みんなで課題に向き合い、みんなで達成感を味わう。そのような価値観のもとで、今年よりも来年、来年よりも再来年、質的にも量的にもよくなっていき、日本を代表する企業グループにしていきたいと考えております。

3. 皆さんにどんな思いで仕事に取り組んでもらいたいのか

入社された皆さんには、将来の当社グループを引っ張り、また将来の当社グループを支えるリーダーになってほしいと思っています。人それぞれが考えるリーダー像は、様々ですし正解はないと思います。それぞれのマネジメントの仕方があっていいと思います。ただし、大きなところで共通しているのは、仲間のメンバーの事を良く知り、メンバーの将来を描きながらチームで目標に向かっていくことだと思っています。

3,000メートル級の山をみんなで登ったとしましょう。
目標を定める。みんなへの目配せをする。状況変化に合わせて意思決定をする。仲間を勇気づける・鼓舞する。そんなリーダーになってもらいたいと思っています。

今日から皆さんはトランコムグループの一員です。ぜひ、みんなで喜びも厳しさも分かち合いながら頑張っていきましょう。